

再評価（3年次評価）結果票

三萩野保育園

1 再評価実施日

平成18年 8月29日

2 評価実施者

北九州市（北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会）

3 再評価結果（評価結果・・・平成15年8月19日実施）

保育計画	
評価結果	・年齢ごとの発達過程で一貫性のある全体計画の作成が望まれていました。
再評価結果	・同一法人内の保育園共通の保育計画が作成され、それに加えて園独自の項目もわかりやすく記述されています。また、各クラスと保育計画の一貫性も考慮されています。

ケース会議	
評価結果	・職員会議と区別して実施し、系統的にケース記録を整理することでケース会議をより良いものにすることが期待されていました。
再評価結果	・職員会議と区別され、定期的なケース会議が開催されています。記録等も整理され、関係職員は共通認識が持てるようになっています。

健康管理	
評価結果	・囑託医に対し、園だより等にコメントをもらう工夫が望まれていました。
再評価結果	・囑託医のところへ園長が訪問したり、電話で積極的に情報を得て手紙や掲示板などを利用して保護者へ伝えられています。

遊びの環境	
評価結果	・自然物を利用した創意工夫できる遊びや、子どもが自由に遊べる玩具や遊具等の配慮が望まれていました。
再評価結果	・遊戯室を有効的に利用し、子どもが自由にあそべるコーナー作りが設定されています。自然物を使ってリースをつくるなど、あそびの展開がみられます。

感性をはぐくむ保育	
評価結果	・子どもの自由な発想からの表現活動や素材が必要とされていました。
再評価結果	・楽器やいろいろな素材や材料を使って自由な表現活動ができるようになっていきます。

絵本の読み聞かせの環境	
評価結果	・絵本の読み聞かせの環境、雰囲気づくりについて一層の取り組みが望まれていました。
再評価結果	・読み聞かせのイスの配置等、絵本が見やすい環境が工夫されています。

個人懇談	
評価結果	・登所時間が遅い子どもが多いことから保護者との連携や定期的な個人面談の開催が望まれていました。
再評価結果	・クラス懇談会は年2回実施、年長児の保護者は期間を設け個別懇談を行う等の取り組みがなされています。個別懇談が困難な場合には積極的に家庭訪問が行われるなど状況把握や情報交換に努めています。

地域の子育て支援	
評価結果	・市民センターでの子育て支援講座への参加等の取り組みが期待されました。
再評価結果	・ポスター掲示による保育園の紹介や、年2回地域の乳幼児を招いての保育室や園庭の開放実施、地域の病院での子育て講座に講師として参加するなど、地域の子育て支援に取り組んでいます。

関係機関と連携した子育て支援	
評価結果	・関係機関と連携について今後の取り組みが期待されていました。
再評価結果	・子どもの発達援助に専門機関と連携したり、区の子ども支援検討会などに参加するなど、積極的に取り組みを行っています。

保育理念の明文化	
評価結果	・保育理念を明文化する必要があるとされていました。
再評価結果	・保育理念、地域の特性を活かした基本方針が明示され、また中長期計画も策定され示されています。

会議、検討会の記録の整備	
評価結果	・職員会議等で職員間の連携がよく取られています、その結果を記録として残すことが望まれていました。
再評価結果	・ケース会議の経過や結果を記録に残し、苦情も日々の保育に反映させ、自己評価については集計、分析する等常に保育を見直し、質の向上や改善に取り組んでいます。